令和2年度 清須市地域包括支援センター事業報告

1. 年間相談実績

①相談件数 ⇒ のべ件数:10,461件 ※昨年度比で約6.9% (674件) 増加

◆地区別件数

地区	西枇地区	新川地区	清洲地区	春日地区	その他	合 計
件数	2,882	3,243	3,011	1,082	243	10,461

◆新ケース紹介・発見:902件 ※昨年度比で約3.9% (34件) 増加

ı	内	訳	電話	訪問	来所	メール・fax	合計 (延数)
,	件	数	662	62	177	3	904

※内訳は重複あり

(例:電話があり、その日に訪問した場合は、電話1件・訪問1件でカウント)

2. 包括的支援事業

(1)総合相談支援業務

①相談実績 ⇒ のべ件数:6,990件 ※昨年度比で約14.4%(1,175件)減少

◆相談内訳

	内 容	件数		内 容	件数
1	介護保険申請代行	92	13	ケアマネ調整・引き継ぎ	417
2	基本チェックリスト実施	47	14	医療機関との連携・会議	586
3	介護保険サービス	957	15	介護者への相談・支援	283
4	介護予防・生活支援サービス	741	16	認知症に関する相談	375
5	一般介護予防事業	57	17	精神疾患に関する相談	126
6	医療保険サービス	100	18	栄養・口腔に関する相談	10
7	障害福祉サービス	77	19	ペットに関する相談	1
8	清須市独自サービス	251	20	仕事に関する相談	8
9	インフォーマルサービス	111	21	住まいに関する相談	159
10	施設入所に関する相談	345	22	安否確認	125
11	福祉用具	677	23	家族に関する相談	139
12	住宅改修	419	24	その他の相談	887

◆各種事業参加者への継続的なフォロー

	実施内容	件数
1	家族介護者交流カフェ参加者への相談・支援	68

②実態把握 ※昨年度比で 1 が約 15% (82 件) 減少、2 は新型コロナウィルスの蔓延 に伴い実施できず。代わって、3 を実施。

	実態把握の実施内容	把握	対応
1	サービス未利用者の把握と支援、民生委員・近隣住民・市などからの相談による把握と支援	459	459
2	福祉出前講座(講座実施と参加者の把握)	0	0
3	一人暮らし高齢者アンケート調査による電話確認・訪問対応	246	246

③PR・広報

項目	内 容
社協だより「てとて」への記事掲載	事業の案内や自宅でできる運動を掲載するなど、積極的に紙
※6月、10月、2月(年3回)	面を利用し、コロナ禍での介護予防に対する理解を深めた。
社協ホームページの活用	ホームページに事業の案内や報告を随時アップし、タイムリ
※定期更新、随時更新	ーな情報提供に努めた。
市広報への記事掲載	家族介護者交流カフェ、リフレッシュ事業、介護講座等の市
※事業案内	民向け事業の案内を掲載し、参加者募集を呼びかけた。

④福祉出前講座等への包括職員派遣と協力機関 <年間3回>

団体名	開催日	内 容	協力機関
新清洲4丁目寿会	令和2年7月21日(火)	健康について (脱水・熱中症)	※資料提供 株式会社クリ ニコ
市民公開講座 (清須市民げんき大学)	令和2年9月3日(木)	認知症サポーター養成講座	
第一生命保険株式会社 名古屋西営業所 新清洲営業オフィス	令和2年11月 16日(月)	認知症サポーター養成講座	

(2) 権利擁護業務

①相談・対応実績 ⇒ のべ件数:638 件※昨年度比で約 11%(84 件)減少◆相談内訳

	内 容	件数(延数)
1	お金に関する相談 (金銭的な困窮など)	202
2	成年後見制度・日常生活自立支援事業・身元保証などに関する相談	167
3	高齢者虐待に関する相談	269

②高齢者虐待への対応

- ◆高齢者虐待連絡調整会議の開催:10回開催
 - ※高齢福祉課と包括とで実態把握及び情報共有を行い、対応について協議 していくために開催

	高齢者虐待への対応内容	件数(実数)
1	令和2年度 新規ケースの受付及び対応等	6
2	令和元年度以降の継続ケースへの対応等	6

◆高齢者虐待防止ネットワーク協議会への参加

開催	日	令和 3 年 1 月 19 日 (火) 午後 2 時~2 時 40 分
		①高齢者虐待防止ネットワーク協議会について
議	+	②令和2年の相談通報実績について
戒	議事	③高齢者虐待対応事例の紹介
		④高齢者虐待通報先の周知について

③専門機関との連携

- ◆弁護士との連携:令和2年度実績 3件
- ◆リーガルサポートあいち<司法書士>との連携:令和2年度実績 3件 ※よろず無料相談会は新型コロナウィルス感染症に伴い令和2年度の開催は中止。
- ◆くらし・しごとサポートセンターとの連携
 - ⇒個別ケースの情報を共有し、連携を図るため「生活困窮者自立相談支援事業調整会議」(月1回実施)に参加
- ◆その他の専門職との連携(社会保険労務士・行政書士):令和2年度実績 2件

④成年後見制度利用支援のための枠組みの整備

- ◆成年後見支援センター設置に向けての取り組み
 - ⇒高齢福祉課、社会福祉課と成年後見センター設置に向けての意見交換会、学習会を実施。(8月27日、12月18日、3月4日の3回開催)

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ①関係機関との連携体制の構築
 - ◆関係機関との連携

関係機関	連携の内容
民生児童委員連絡協議会	地域の高齢者や家族等からの相談を受けた時や心配な高齢者を発見した時に、地域包括支援センターに連絡をいただき、必要に応じて一緒に訪問するなど、連携して対応を行った。
西名古屋医師会 (在宅医療サポート センター)	定例開催の「地域ケア個別会議」に毎回アドバイザーとしてご参加いただき、事例検討を通じて、医師の立場から様々なアドバイスをいただくことができた。また、多職種研修会において新型コロナウィルスに関する講義をご担当いただき、多職種連携の推進につながった。
西春日井歯科医師会 · 歯科衛生士会	「口腔観察シートの活用」について、介護支援専門員や介護サービス提供事業者、介護施設等の関係者へ周知し、口腔ケアの方法や大切について考える機会を持つことができた。また、「地域ケア個別会議」にアドバイザーとしてご参加いただき、口腔観察シートを元に歯科医師の立場から様々なアドバイスをいただくことができ、多職種連携の推進につながった。
西春日井薬剤師会	「地域ケア個別会議」にご参加いただき、薬剤師の立場から様々なアドバイスをいただくことができた。また、介護支援専門員や介護サービス事業者等に、薬剤師の仕事について知っていただく機会となり、多職種連携の推進につながった。
清須市高齢者見守り 活動協力事業者	清須市と「高齢者見守り活動協定」を締結している事業者より、「新聞が溜っている」「何度も通帳を紛失していて心配」など、気になる方の情報をいただき、高齢福祉課と連携を図り対応を行った。
ケアマる会きよす	新型コロナウィルスの蔓延状況を踏まえ、レインボーネットを用いての情報交換等を行い、会の活動が円滑に進むよう支援を行った。また、地域包括支援センター主催の「地域ケア個別会議」「多職種研修会」等、事業の開催にあたっては、参加者への声かけ等にご協力をいただき、双方で協力し合いながら連携を深め、情報共有や交流を図ることができた。
きよすデイサービス 事業者会	「地域ケア個別会議」「多職種研修会」にご参加いただき、事業者の立場から率直なご意見をいただくことで多職種連携の推進を図ることができた。
清須市リハビリテーション連絡協議会	「地域ケア個別会議」「多職種研修会」に代表者にご参加いただき、リハビリ専門職の立場から様々なアドバイスやご意見をいただくことができた。また、介護支援専門員や介護サービス事業者等に、連絡協議会の活動について知っていただく機会となり、多職種の連携強化につながった。
尾張中部訪問看護 ステーション連絡会	「地域ケア個別会議」「多職種研修会」にご参加いただき、在宅医療・介護の連携の観点から、ターミナルケア、認知症介護等の医療依存度の高いケースへのアドバイス・ご意見をいただいた。また、事例検討を通じて、訪問看護の活用方法・連携時の留意点等の意見交換を行うことができ、多職種連携の強化につながった。

②介護支援専門員の活動支援

- ◆相談援助及び助言 ⇒ 相談件数:748件 ※昨年度比で約27.2%(160件)増加 【主な相談内容】
 - ●担当ケースの配偶者についての介護相談。新型コロナウィルス感染症による活動自粛の影響で機能低下があり、夫婦共々支援が必要となったケースの相談。
 - ●認定の更新で要介護から要支援となった際の、総合事業への移行に関する相談。
 - ●清須市に住民票を置いたまま、他市のサービス付き高齢者住宅に入居する際の総合事業の取り扱いに関する相談。
 - ●同居の家族から暴力を受けているケースの相談。
 - ●介護者の気が無く、食事や必要な介護が十分に受けられていない方のケース相談。
 - ●老々介護で経済的に困窮しており、必要な介護サービスの利用が進まないケースの相談。
 - ●新型コロナウィルス感染症の蔓延している状況下での、モニタリングやプラン確認の方法についての相談。
 - ●親族による金銭的搾取の疑いがあるケースの相談。
 - ●本人の強いサービス利用拒否により家族の介護負担が大きく、虐待に繋がっているケースの相談。
 - ●本人の BPSD が激しく、家族に暴言・暴力を繰り返すケースの相談。
 - ●認定の更新で支援になり、介護サービス利用を卒業するケースのフォローに関する相談。
 - ●身寄りが無い認知症の方で、判断能力に不安を抱える方への支援に関する相談。

③介護支援専門員研修

◆清須市の高齢者福祉事業等説明会

▼ 113 × X × 1 × 1	14H T HE 1 7K 1 KG 71 H
開催日	令和2年5月~ 資料送付による書面開催
内容	① 各課からの説明「清須市の高齢福祉事業等について」 (高齢福祉課・健康推進課・社会福祉課)② 地域包括支援センターの事業について③ 社会福祉協議会 地域福祉係からのお知らせ④ 情報交換会
対象者	居宅介護支援事業所、医療機関、介護サービス提供事業者

◆ケアマネジャー研修会

開催日	令和 2 年 11 月 30 日 (月) ★参加者: 52 名
	「もしかして虐待? 高齢者虐待の対応におけるケアマネジャーの視点・役
内 容	割について」
	小牧市社会福祉協議会 地域福祉課 課長 田 中 秀 治 氏
±1. <i>4</i> 1.±2	清須市民のケアプランを作成している居宅介護支援事業所の
対象者	介護支援専門員

3. 多職種協働による地域包括ネットワークの構築

①地域ケア個別会議の開催

◆定例開催

	テーマ		住まいの確保	参加者:36名					
	事	事例ポイント	生活保護受給者であり、独居高齢者の住まいの確保の支援方法						
	例 ①	課題キーワード	独居(身寄り無し)、身体障害、生活保護、借家、浴室なし、立ち退き、身元保証(所)						
第 1	事	事例ポイント	身内不在の住まいの確保の需要が高まる中で、地域で生活していくための支援方法						
回	例	課題キーワード	独居(身寄り無し)、借家、保証人、統合失調症、被補佐人、経済	状況、引っ越し					
			将来的に必要と考えられるサービス・体制						
	○意思の尊重 ○チームでの意思決定支援 ○支援者の役割分担 ○事前のリスク管理 ○今後の看取り等 ○住まいの相談窓口と支援体制の確保 ○成年後見制度 ○医療・介護連携 ○地域の理解・協力								

		テーマ	一般介護予防の活用や自立支援	参加者:55名					
第	事	事例ポイント	楽しみや社会的役割を持って生活が出来ない方の支援方法(自立	支援)					
2 回	例	課題キーワード	- ド 記憶障害・見当識障害、他者との交流、移動手段、社会的役割、体調維持・管理、 止						
オン	事	事例ポイント	ポイント 閉じこもりがちな方が、地域で前向きに生活するための支援方法(自立支援)						
ライン	例	課題キーワード	四肢麻痺残存、外出機会減少、日中ベッド、やや引きこもり、身	体機能維持、自尊心					
·開催)	将来的に必要と考えられるサービス・体制								
性)	 ○理想と現実のギャップ(専門職の活用) ○メンタルサポート・動機付け(強みを活かす・達成感・満足感) ○身体機能の維持 ○インフォーマルサービスを活用したケアマネジメント ○ボランティアの活用 ○セルフケア(外出せずとも家が居場所) ○移動サービス ○スマホ・タブレットの活用 ○男性が参加出来る既存の通いの場 ○インフォーマルサービスを創出するための話合う場 								

		テーマ	介護力の課題	参加者: 49 名						
笙	事	事例ポイント	ト 今後起こりうるリスクを本人・片付けが出来ない長男に理解してもらうための支援方法							
第 3 回	例	課題キーワード	日中独居、認知症、認知症理解、住環境(荷物で山積み)、価値観、家族間の関係希薄							
()	事例	事例ポイント	無関心な家族に対し、認知症の理解を深め介護の協力に繋げてい	くための支援方法						
ンラィ	2	課題キーワード	認知症、介護者の孤立、認知症に対する家族間の共通認識、就労	と介護、介護ストレス						
ン問			将来的に必要と考えられるサービス・体制							
開催 ①介護サービス事業所の協力 ○他者との関わり ○口腔機能の維持 ○権利擁護 ○遺産問題 ○介護サービス・インフォーマルサービスを活用し他者との関わり ○認知症に関する理解 ○認知症カフェ・家族介護者交流事業 ○気軽に介護者が参加出来る場の創出 ○就労と介護の両立 ○認知症ケアパスや著書の活用 ○専門職(医師等)との話あいの場への家族の ○リハ職の介入 ○見守りカメラ等の活用										

第		テーマ	生活援助の訪問回数が多い事例	参加者:55名				
4 回		事例ポイント	利用者本人と家族の今後の生活(施設入所)に対する希望が違う	場合の支援方法				
(オンラ	事	課題キーワード	ド リウマチ、家事をしていた介護者の他界、家族と本人の考え方の相違(在宅・施設入所)家族への遠慮、日常的な支援の困難、介護うつ					
/イン開催)	例①		将来的に必要と考えられるサービス・体制					
		○個々の思いを共有するためのチームサポート ○リウマチ会等への参加し在宅生活のための解決 ○リハ職の活用 ○警備会社が行っている見守りサービス ○傾聴ボランティア等の活用、気持り ○ACP ○リバースモゲージ ○はち丸在宅支援センター						

第 5		テーマ	第 2 号被保険者(65 歳以下)の事例	参加者:54名
回		事例ポイント	年齢が若く引きこもり、体力低下し障害がある方が自分らしく生	きるための支援方法
(オンライン開催)	+	課題キーワード	引きこもり、就労、コロナ感染、本人以外の世帯内の問題、病	i歴、透析、心の病
	事例①		将来的に必要と考えられるサービス・体制	
	1)		○外出支援サポート ○地域交流 ○就労支援 ○栄養管理 ○筋○支援者の役割分担 ○自助のための継続的な啓発 ○医療介護連	

◆随時開催:6回(6ケース)

世帯構成	R2 年度
独居又は実態として独居	2件(2ケース)
高齢者世帯	1件(1ケース)
家族と同居	3件 (3ケース)
合 計	6件(6ケース)

検討事項の内訳(重複あり)	R2 年度
権利擁護(成年後見、金銭管理、身元保証、虐待、利用料金の未納)	1件(1ケース)
今後のサービス調整(在宅・施設)情報共有、介護者や支援者の役割分担	6件(6ケース)
合 計	7件(6ケース)

②多職種研修会の開催

<u>②多概准则</u> 廖	A STORIE
開催日	令和 3 年 3 月 23 日 (火) ★参加者: 79 名
テーマ	「新型コロナウィルス感染症対策を踏まえた介護予防・フレイル対策の実践について」
第1部	説明「コロナ禍における清須市介護予防・日常生活支援総合事業の現状と課題について」 清須市役所健康福祉部高齢福祉課 介護予防係 竹内 良 氏 講演「医療・福祉・介護現場における感染防止対策と感染者が発生した場合の対応 について」 講師:愛知県清須保健所 総務企画課 総務・企画グループ 技師 堀江 孝太朗 氏
第2部	講演「清須市内における新型コロナウイルス感染症の現状とはるひ呼吸器病院 の取り組みについて」 講師:はるひ呼吸器病院 院長 齊藤 雄二 先生
第3部	講演「高齢期をおびやかすフレイルについて」 講師:清須市役所健康福祉部高齢福祉課 介護予防係 保健師 澤村 恵 氏 実践報告「介護予防・フレイル対策の実践について」 ~利用者様・事業者様の実践報告~
対象職種	医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、看護師、介護福祉士、社会福祉士、主任介護支援専門員、介護支援専門員、柔道整復師、福祉用具専門相談員、事務職など

③清須市オレンジサポートチーム(清須市認知症初期集中支援推進事業)との連携

総合相談等で、認知症に関連する相談を受け、オレンジサポートチームの対象者であると判断した場合に、地域包括支援センターで訪問支援対象者として受付を行い、清須市から委託を受けている清須市オレンジサポートチーム(五条川リハビリテーション病院内)へ対応を依頼し、同行訪問したり会議に出席したりするなど、連携を図り対応を行った。また、チーム員会議として毎月定例会議を開催し、地域包括支援センターで相談対応を行ったケースの報告と、依頼ケースの協議を行った。

実施内容	件数				
チーム員会議(毎月開催)	9回 ※4~6月は書面開催				
相談・報告数	89				
新規依頼件数	1				

④重層的な相談支援体制の整備に向けての取り組み

- ◆健康推進課主催の「清須市ひきこもり支援ネットワーク会議」への参加 年3回
- ◆清須市社協相談支援ネットワーク会議における社協部署間での連携強化 年8回

4. 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント (第1号介護予防支援事業) について

①介護予防支援・介護予防ケアマネジメントに関する相談 ⇒ のべ件数:5,713件※昨年度比で約 17.3% (842 件) 増加

②新規利用者数(契約件数) ⇒ 実件数: 242 件 ※昨年度比で約 24% (47 件) 増加

月内訳	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
直接分	8	9	15	13	17	16	15	9	9	12	8	10	141
委託分	5	10	11	13	7	5	2	5	11	9	9	14	101
計	13	19	26	26	24	21	17	14	20	21	17	24	242

<要介護度の内訳>

月内訳	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
事業対象者	1	1	2	3	6	9	2	4	4	5	5	3	45
要支援1	8	5	5	8	6	4	5	7	9	3	4	13	77
要支援 2	4	13	19	15	12	8	10	3	7	13	8	8	120
計	13	19	26	26	24	21	17	14	20	21	17	24	242

③介護予防支援費・介護予防ケアマネジメント費請求件数(給付管理を行った数)

⇒ のべ件数:6,037件 ※昨年度比で約5.7% (327件) 増加

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護予防支援費	294	284	315	320	318	329	327	325	328	333	323	330	3,826
内 委託件数	160	154	176	175	170	170	167	167	170	173	171	167	2,020
介護予防 ケアマネジメント費	165	164	188	188	182	186	193	196	185	185	189	190	2,211
内 委託件数	55	56	63	64	57	56	56	59	58	56	60	60	700
計	459	448	503	508	500	515	520	521	513	518	512	520	6,037
内 委託件数	215	210	239	239	227	226	223	226	228	229	231	227	2,720

④業務委託先一覧と委託者数 (のべ件数)

◆委託先:37 事業所

◆委託件数 (のべ件数): 2,720 件 ※昨年度比で約 7.2% (210 件) 減少

◆委託先内訳 (順不同)

委託先事業所	件数	委託先事業所	件数
ライフケア居宅介護支援事業所	81	福寿想居宅介護支援事業所	97
ゆうケアプランセンター	53	株式会社福祉の里 名古屋鳴海営業所	12
福神	3	介護支援センター花咲	161
西春日井福祉会居宅介護支援事業所	268	あすかケアプランセンター	13
たんぽぽ居宅介護支援甚目寺	5	マカリエ居宅介護支援	12
庄内の里介護支援センター	37	ケアプランハウスゆう	159
五条川居宅介護支援事業所	95	ケアプランはるひ	183
ケアプラン ひまわり	94	はなさきクリニックケアプランセンター	132
清須市社会福祉協議会ケアプランセンター清須	232	清洲ケアマネ事業所	74
株式会社福祉の里 清須	384	けあぷらん さつき	32
愛ケアプランセンター	26	ケアプランセンター ベルデ岐阜中央	11
ケアマネージメントセンター アイビー	247	知恵ふくろう	7
ケアプランすずき	37	ほのぼのあま指定居宅介護支援事業所	12
ケアプランふれあいサービス	20	ケアプランセンターアグレ堀越	1
介護支援センター やわらぎ	30	あしたば居宅介護支援事業所	7
じゃがいも北名古屋介護支援センター	12	ケアプランセンターラビット	8
しかつケアサービス	28	宝会指定居宅介護支援事業所	2
ティアレ介護支援ステーション	112	居宅介護支援事業所かなめ	6
あかいてんとうむし ケアプランセンター西春	27		

⑤介護予防・日常生活支援総合事業の推進に係る取組み

内 容	研修会名称	回数
市民への周知、啓発	福祉出前講座	3 回
地域包括支援センター職員向け勉強会	情報共有勉強会	12 回
リハビリテーション専門職との情報共有	清須市リハビリテーション専門職派遣事業に 関する打合せ会	3 回

5. 指定市町村事務受託事業(兼務)

介護保険申請の新規の利用者に対する認定調査業務を受託 ①調査件数:167件 ※昨年度比で約47%(146件)減少

◆月別内訳

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
調査件数	1	1	17	13	19	12	15	6	18	22	23	20	167

6. 任意事業

(1) 家族介護者交流事業(受託事業)

①介護者リフレッシュ事業

◆事業名:リフレッシュ事業

開催日	令和 2 年 11 月 17 日 (火) ★参加者:13 名
行き先	清洲城、清洲公園
内 容	清洲城見学、清洲公園散策

②家族介護者交流カフェ

回数	日時	場所	参加者数		
笠 1 同	令和2年4月15日(水)	春日老人福祉センター	新型コロナウイルス感染拡大		
第1回	13:30~15:00	第4会議室	防止のため、中止。		
笠 0 同	令和2年5月20日(水)	にしびさわやかプラザ	新型コロナウイルス感染拡大		
第2回	13:30~15:00	1 階会議室	防止のため、中止。		
第3回	令和2年6月18日(木)	清洲総合福祉センター	当事者 1名、介護者 4名		
(13:30~15:00	第5会議室	日季伯 I 石、川 護伯 4 石		
第4回	令和2年7月29日(水)	清洲総合福祉センター	介護者 3名、介護経験者 1 名		
第 4四	13:30~15:00	第5会議室	川 暖日 0 石、川 暖腔駅有 1 石		
第5回	令和2年8月20日(木)	新川福祉センター	介護者 2名、		
第 0回	13:30~15:00	2階 集会室	月 设有 4 石、		
第6回	令和2年9月30日(水)	清洲総合福祉センター	介護者 4名		
第 0凹	13:30~15:00	第5会議室	刀 護伯 4名		
第7回	令和2年10月15日(木)	にしびさわやかプラザ	当事者 1名、介護者 7名		
第7回	13:30~15:00	1 階会議室	日		
笠 o 同	令和2年11月25日(水)	春日老人福祉センター	介護者 5名		
第8回	13:30~15:00	第4会議室	川 曖徂 0泊		

笠 0 同	令和2年12月17日(木)	新川福祉センター	△		
第9回	13:30~15:00	2階 集会室	介護者 4名		
第 10 回	令和3年1月20日(水)	春日老人福祉センター	介護者 3名		
- 第 10 凹	13:30~15:00	第4会議室	月 改 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		
笠 11 同	令和3年2月18日(木)	新川福祉センター	当事者 1名、介護者 8名		
第 11 回	13:30~15:00	1階ふれあいの場	日 十 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		
第 12 回	令和3年3月17日(水)	にしびさわやかプラザ	当事者 2名、介護者 9名		
	13:30~15:00	1 階会議室	日尹伯 4 年 八 7 一 7 日 7 年 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1		

③介護講座

第	開催日	令和 3 年 1 月 14 日 (木) 10:00~12:00 ★参加者:25 名
	場所	清洲総合福祉センター
		「認知症の方の基礎理解とケア」
口	内 容	講師:日本福祉大学社会福祉総合研修センター
		講師 尾 野 大 輔 氏
	開催日	令和 3 年 2 月 16 日 (火) 10:00~12:00 ★参加者:23 名
笙	場所	清洲総合福祉センター
第 2 回		「高齢者の健康寿命を延ばす食生活」
	内 容	講師:日本福祉大学社会福祉総合研修センター
		講師 小 塚 陽 子 氏

7. その他

- (1) 車いす貸出事業(社会福祉協議会事業) ★貸出件数:98件
- (2) 各種研修会及び会議への参加
- (3)職員会議 ⇒ 毎月1回実施